

入学案内

日本語教育学科
韓国語学科
インド語学科

| Since 1961 |



専門
学校

アジア・アフリカ語学院

ASIA-AFRICA LINGUISTIC INSTITUTE

日本村有限公司 NIHON MURA CO.,LTD. <https://news.nihonmura.tw>

10552 台北市松山區復興北路73號7樓之2 TEL : (02)8772-7977

aiueo@nihonmura.com (日本遊學 留學諮詢, 採預約制。)

20221215



“ことば”を通してグローバル社会で活躍できる人材を育てる。

アジア・アフリカ語学院は、戦後先駆けて“ことば(言語)”を通して日本を含むアジア・アフリカの国々との交流を深め、約60年の長い歴史と伝統の中で豊かな文化・教育を培い、そこで活躍できる人材を育ててきました。その時育った人材は、それらの国々との交流の架け橋(Human Bridge)となりました。

当学院の校舎にはアジア・アフリカ図書館、市立南部図書館があり、アジア各国から来た留学生や研修生が学び交流する豊かな文化と教育によって醸成された優れた学習環境があります。それらを活かしながら学び合う語学教育こそ当学院の大きな特色です。

国際化からグローバル化の進展によって、社会や時代が求める人材も変わってきました。いま、まさにグローバル時代です。様々なモノやカネをはじめ文化や情報・環境や社会不安なども大量に国境を越えて、地球レベルでちょうど一つの国のように自由に出回る流動的で多様な価値観が存在する競争の激しい社会です。そこで活躍するにはそれを克服する力が必要です。

その力とは、

- 1) 広い視野に立って多様な文化や人々を理解する力
- 2) 日本語をはじめ専攻したアジアの“ことば”を通して異文化の人々とコミュニケーションできる力
- 3) 十分な語学力を身につけ将来に向かって自己啓発できる力です。

当学院では、これらの力の育成に最も重点を置いています。

当学院の学生は励まし合って仲が良い、教師との信頼関係もよく明るく学習を楽しんでいます。教育においては学習を楽しみながら意欲的に学力を身につけ進路を見つけ出すことが極めて大切です。それこそ“ことば”を通してグローバル社会で逞しく活躍できる人材育成の道だと確信しています。

学院近くの井の頭公園

Profile

1953年東京教育大学理学部卒業

文部省初等中等教育局教科調査官、信州大学教授、筑波大学大学院教授、筑波大学付属高等学校長、日本社会科教育学会長、つくば国際大学教授・学部長などを経て、01年財団法人アジア・アフリカ文化財団の専務理事、12年同財団理事長に就任。総理府「青年の船(アジア・中東諸国訪問)」主任教官、米日財団(日米相互理解教育・政策研究)理事、日野市教育センター所長もつとめた。

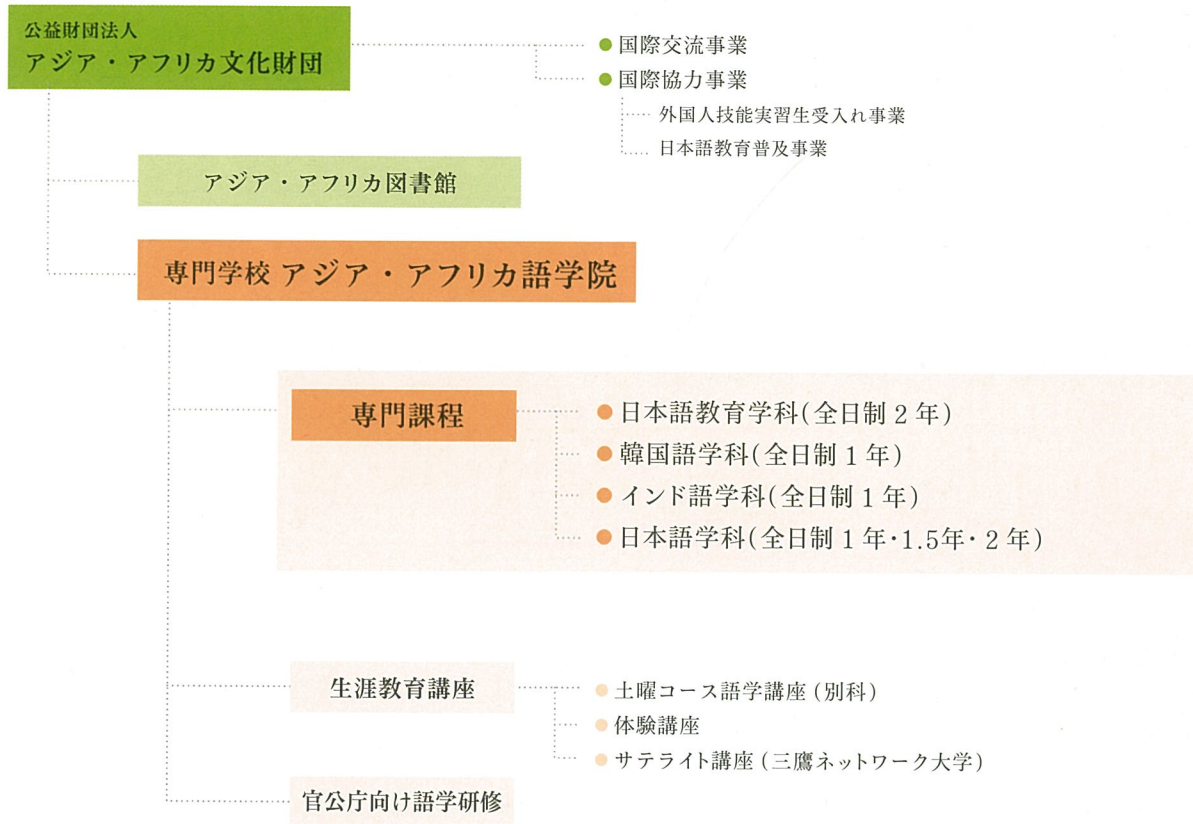
院長

篠原 昭雄

Akio Shinohara



専門学校アジア・アフリカ語学院は「日本とアジア・アフリカとの団結と世界平和への貢献」を建学理念として、1961年に創立されたアジア・アフリカ語の専門学校です。専門課程の運営に併せて、一般向けの生涯教育講座や官公庁・法人向けの語学研修事業も行っています。



[沿革]

1957年 5月	アジア文化図書館、財団法人として設立認可	2002年 4月	校名を専門学校アジア・アフリカ語学院に改める。専門課程に日本語学科を新設(これにより別科日本語科は廃止)
1958年 4月	アジア文化図書館開館	2008年 1月	アジア・アフリカ文化財団創立50周年記念式典
1961年11月	アジア・アフリカ語学院創立	2008年 4月	学生寄宿舎有朋館開館
1962年 3月	法人名をアジア文化図書館からアジア・アフリカ文化財団に改める	2011年 4月	アジア・アフリカ文化財団、公益財団法人に移行
1962年 4月	アジア・アフリカ語学院開講、本科(中国語科、インドネシア語科、アラビア語科、インド語科)第1期生入学	2011年11月	専門学校アジア・アフリカ語学院創立50周年
1964年 3月	第1期生卒業	2013年 8月	新校舎落成
1964年 4月	別科アフリカ語科スワヒリ語開講	2014年 4月	日本語学科に全日制2年コースを設置。2015年度の卒業生より専門士の称号が付与される
1972年 4月	別科日本語科開講	2017年 4月	日本人対象の学科を再編。日本語教育学科、韓国語学科を新設。インド語学科、日本語学科を含む4学科体制となる
1979年 4月	専修学校として認可される。本科各科の名称を中国語学科、インドネシア語学科、アラビア語学科、インド語学科に改める	2019年 3月	日本語教育学科第1期の卒業生より専門士の称号が付与される
1995年 3月	第31期卒業生より専門士の称号が付与される		



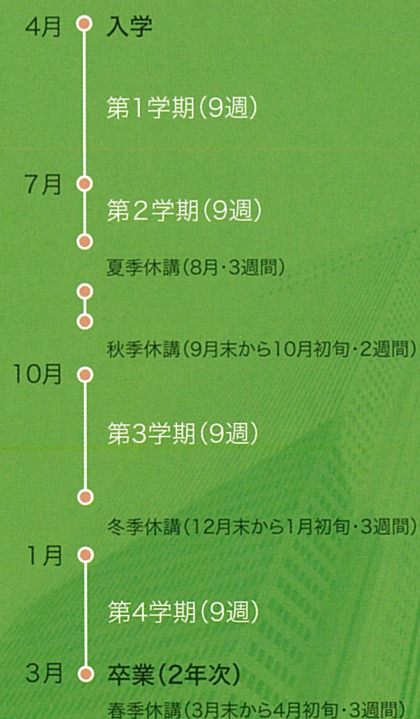
Department of Japanese Language Teaching

日本語教育学科 (日本語教師養成課程)

本学科は日本人と外国人留学生の双方を対象に日本語教師を養成する2年制の学科です。授業では日本語教師に必要な専門知識を身につけながら、実習など実践的な訓練を通じて教授力を磨いていきます。卒業後、アジア世界で活躍する人材を育成することを目標とします。



[年間スケジュール]



[授業時間]

全日制 (月～金)	9:00～14:50
--------------	------------

1時限	9:00～09:45
2時限	9:50～10:35
3時限	10:45～11:30
4時限	11:35～12:20
5時限	13:15～14:00
6時限	14:05～14:50

- 1日6授業時間、週30授業時間。
年間の総授業時間は1080時間。
- 卒業要件：2年間で95単位修得（1710授業時間）
※ 1授業時間 = 45分
※ 1単位 = 18授業時間

「日本語教師養成課程」としての「日本語教育学科」

日本語教育学科は、文化庁の「日本語教員の要件として適当と認められる研修」の基準を満たし、「専門課程 日本語教育学科 日本語教師養成課程」として、2017年6月16日付けて届出を受理されました。したがって、学士の学位を有し、かつ、当学科における所定の科目において単位取得を行った方は、「専門課程 日本語教育学科 日本語教師養成課程」の修了者となり、法務省告示校で日本語教師として勤務することが可能となります。

20221215



到達目標

- 1年目：日本語教育の基礎となる知識や技能を学びます。
2年目：より高度な知識を学ぶとともに、オールラウンドな実践力を身につけることを目指します。

授業科目

必修科目 日本語教師として不可欠な知識・技能を身につける科目が必修科目です。座学から実習形式まで様々な形態で授業を行います。主な科目の構成・授業の概要は以下の通りです。「専門課程 日本語教育学科 日本語教師養成課程」に該当するすべての科目は、1年目の必修科目に含まれています。

日本語研究科目：音声、語彙、文字、表記、文法、日本語教育史、異文化理解、敬意表現など
日本語教育科目：教授法、教材・教具研究、カリキュラム・コースデザイン、実習
社会文化科目：日本事情、日本史、世界史、日本地理、現代社会など
キャリアガイダンス：進路・学習指導など

選択科目 試験対策や上級日本語講座（原則外国人留学生向け）、PC講座など。卒業までに15単位以上（270授業時間）履修しなければなりません。

時間割

1年次

	月	火	水	木	金
1 時限[9:00-9:45]	日本語研究科目			社会・文化 科目	日本語 研究科目
2 時限[9:50-10:35]	日本語研究科目				
3 時限[10:45-11:30]	日本語教育科目			社会・文化 科目	日本語 研究科目
4 時限[11:35-12:20]	日本語教育科目				
5 時限[13:15-14:00]	選択科目				
6 時限[14:05-14:50]					

2年次

	月	火	水	木	金
1 時限[9:00-9:45]	キャリアガイダンス	社会・文化 科目	日本語研究科目	日本語教育科目	日本語教育科目
2 時限[9:50-10:35]	日本語教育科目				
3 時限[10:45-11:30]	日本語教育科目	社会・文化 科目	日本語研究科目	日本語教育科目	日本語教育科目
4 時限[11:35-12:20]	日本語教育科目	社会・文化 科目	日本語研究科目	日本語教育科目	日本語教育科目
5 時限[13:15-14:00]	選択科目				
6 時限[14:05-14:50]					

[担当教員]



はせがわ きみえ
長谷川 公江

明治大学文学部卒業。東京学芸大学大学院教育学研究科修士課程修了。中学校国語科教諭、国際交流基金派遣日本語教育専門家（インドネシア・ジャカルタ日本語センター）などを経て、2001年からアジア・アフリカ語学院日本語学科専任教員として勤務。日本語学科教務主任を経て、現在は日本語教育学科主任講師。



すわき やすし
洲脇 泰

青山学院大学文学部卒業。国際基督教大学大学院比較文化研究科博士前期課程修了。国際交流基金派遣日本語教育専門家（フィリピン大学客員講師）などを務める。アジア・アフリカ語学院では2001～2004年、2008年～現在まで日本語学科非常勤講師（2003年度は専任）を務める。



やまもと ひとし
山本 斉

東京都立大学法学部卒業。日本力行会JMA日本語学校勤務などを経て、現在はアジア学生文化協会留学生日本語コース非常勤教員（社会科）を務める。アジア・アフリカ語学院では2001年から現在まで日本語学科非常勤講師（社会科）を務める。

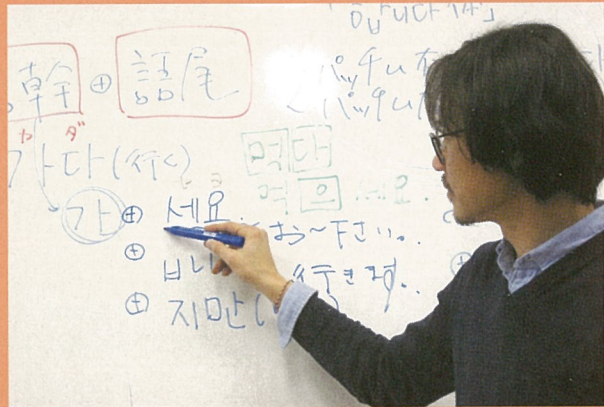
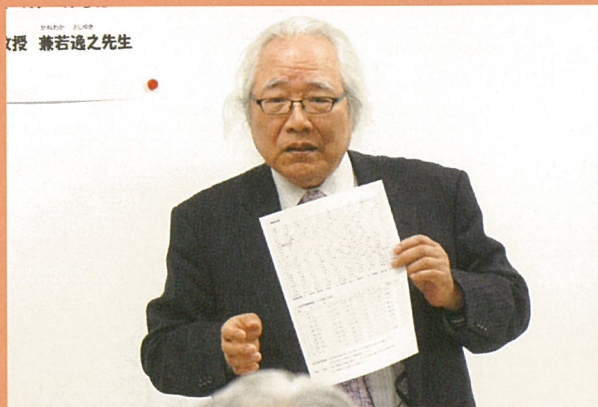


Department of Korean Language Studies

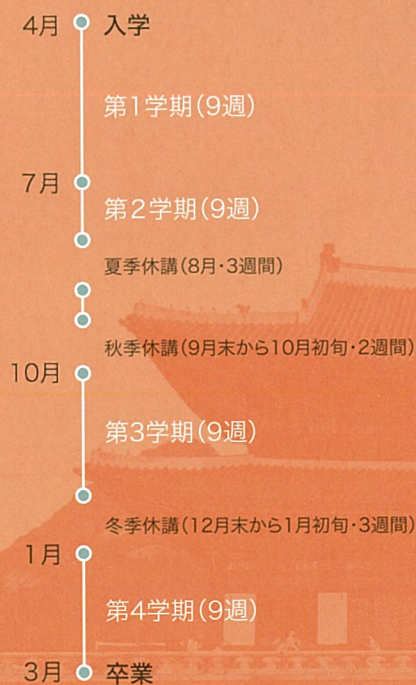
韓国語学科

本学科はすでに韓国語の中級の入口程度（韓国語能力試験（TOPIK）2級程度、または「ハングル」能力検定試験4級程度）の語学力があり、さらに本格的に韓国語を学びたいという方を対象としています。1年間で韓国語能力試験の4級から5級、「ハングル」能力検定試験では準2級から2級レベルの語学力習得を目指します。また、語学だけでなく、韓国の文化や歴史についても学びます。

卒業後は韓国の大学への入学や編入、韓国系企業への就職のほか、興味や適正に合わせ、語学力を生かした活躍を目指します。



[年間スケジュール]



[授業時間]

全日制 (月～金)	14:10 - 18:20
--------------	---------------

1時限	14:10-14:55
2時限	15:00 -15:45
3時限	15:50 -16:35
4時限	16:45 -17:30
5時限	17:35 -18:20

- 月・水・金5授業時間。
- 火・木4授業時間
- 週23授業時間。総授業時間は828時間。
- 卒業要件：46単位修得で卒業。
- ※ 1授業時間 = 45分
- ※ 1単位 = 18授業時間



到達目標 韓国語能力試験(TOPIK) 4～5級の資格取得レベル
 「ハングル」能力検定試験 準2～2級の資格取得レベル

韓国語能力試験 4級

公共施設の利用や社会的関係の維持に必要な言語機能を遂行することができ、一般的な業務に必要な機能を実行できる。/ニュースや新聞をある程度理解でき、一般業務に必要な言語が使用可能。/よく使われる慣用語や代表的な韓国文化に対する理解をもとに社会・文化的な内容の文章を理解でき、使用できる。(韓国教育財団HPより抜粋)

「ハングル」能力検定試験 準2級

様々な相手や状況に応じて表現を選択し、適切にコミュニケーションを図ることができる。/内容が比較的平易なものであれば、ニュースや新聞記事も含め、長い文やまとまりを持った文章をある大理解でき、また日常生活で多く接する簡単な広告などについてもその情報を把握することができる。(ハングル能力検定協会HPより抜粋)

授業科目 授業科目は韓国語中級から上級レベルへの知識や技能の習得を目指す「語学科目」、韓国の文化や歴史などを学ぶ「文化関連科目」、そして韓国語での実務を想定した「ビジネスキャリア科目」からなり、全て必修です。

時間割

第1学期～第2学期

	月	火	水	木	金
1 時限[14:10-14:55]					日韓文化論
2 時限[15:00-15:45]	総合韓国語 1				
3 時限[15:50-16:35]					
4 時限[16:45-17:30]	発音・聴解	中級読解	中級会話	ビジネス韓国語1	試験対策 文法・作文
5 時限[17:35-18:20]					

第3学期～第4学期

	月	火	水	木	金
1 時限[14:10-14:55]					中・上級会話
2 時限[15:00-15:45]	総合韓国語 2				
3 時限[15:50-16:35]					
4 時限[16:45-17:30]	日韓通訳講座	中・上級読解	ドラマで学ぶ 文化と歴史	ビジネス韓国語2	試験対策 聴解・語彙
5 時限[17:35-18:20]					

語学科目 文化関連科目 ビジネスキャリア科目

[担当教員]



かねわか としゆき
兼若 逸之

国際基督教大学卒業。韓国・延世大学文科大学院博士課程修了、文学博士。誠信大学副教授、東京女子大学教授を歴任。現在、韓国文化院世宗学堂運営委員。2012年ハングル発展有功者表彰で韓国政府より宝冠文化勲章受勲。NHKテレビ・ラジオ講座の講師。著書に『まるごと覚えようNHKスタンダード40ハングル』(NHK出版)、他多数。



カン・スンファン

韓国・延世大学卒業。早稲田大学大学院修了。専門は日韓・日朝関係。専門学校アジア・アフリカ語学院において韓国語や日本語学科選択科目の講師などを務めるとともに、東京女子大学、電気通信大学の講師も務める。NHKラジオ講座に出演(2016年)。

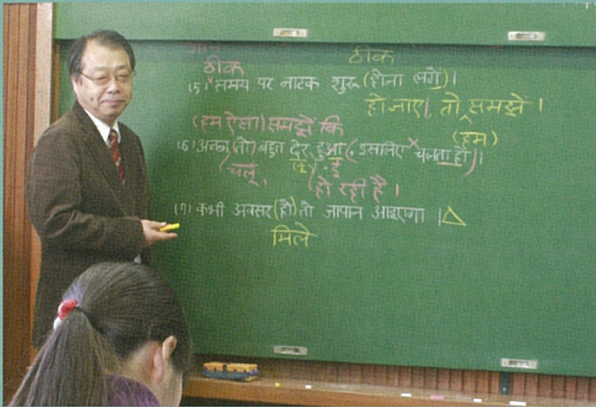


Department of Indian Language Studies

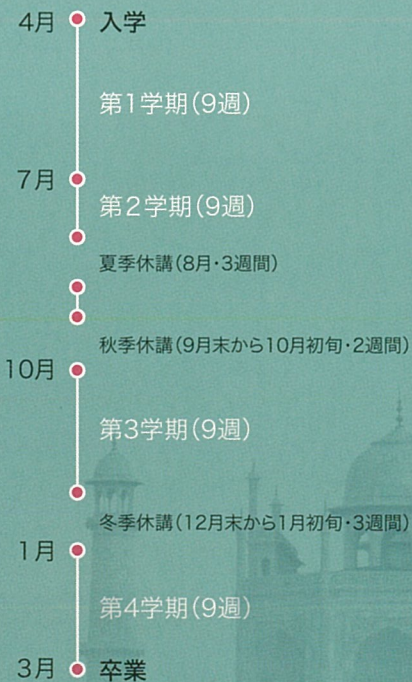
インド語学科(ヒンディー語コース)

本学科は、第1学期で入門科目としてヒンディー語固有文字を学習し、さらに初級科目として基礎文法の習得と基本会話を学習します。

また第2、第3学期では、初級科目として基礎文法の習得と共に、会話・聴解・作文・読解の総合的な語学能力を習得。そして第4学期では、中級科目として4語学能力の演習を行います。1年後にはインドの大学や語学学校への入学や編入ができる言語能力を身につけることを目標とします。



[年間スケジュール]



[授業時間]

全日制 (月～金)	14:10 -18:20
--------------	--------------

1時限	14:10-14:55
2時限	15:00 -15:45
3時限	15:50 -16:35
4時限	16:45 -17:30
5時限	17:35 -18:20

- 月・水・金5授業時間。
- 火・木4授業時間
- 週23授業時間。総授業時間は828時間。
- 卒業要件：46単位修得で卒業。
- ※ 1授業時間 = 45分
- ※ 1単位 = 18授業時間



- 到達目標**
- 第1学期** ヒンディー文字を自由に読み書けるようになり、簡単な旅行会話ができるようになることを目指します。
 - 第2・3学期** 簡単な日常会話や自己紹介ができるようになることを目指します。
 - 第4学期** 日常会話で受け答えできるようになり、辞書の援用で昔話や物語を読めるようになり、そして手紙文が書けるようになることを目指します。

授業科目 全科目が必修科目です。語学科目ではヒンディー語の入門から中級までの総合的な語学能力を習得します。また地域関連科目の日印関係論ではインドの歴史や宗教や日印関係などを学びます。

時間割

第1学期

	月	火	水	木	金
1 時限[14:10-14:55]					日印関係論
2 時限[15:00-15:45]	文字と発音				
3 時限[15:50-16:35]					
4 時限[16:45-17:30]	基礎文法				
5 時限[17:35-18:20]					

第2学期～第3学期

	月	火	水	木	金	
1 時限[14:10-14:55]					日印関係論	
2 時限[15:00-15:45]	作文					
3 時限[15:50-16:35]						
4 時限[16:45-17:30]	読解		会話	読解		会話・聴解
5 時限[17:35-18:20]						

第4学期

	月	火	水	木	金	
1 時限[14:10-14:55]					日印関係論	
2 時限[15:00-15:45]	聴解	作文	会話	作文		
3 時限[15:50-16:35]						
4 時限[16:45-17:30]	文法演習	会話・聴解		読解		会話・聴解
5 時限[17:35-18:20]						

語学科目 地域関連科目

[担当教員]



ゆきした よういち
雪下 洋一

アジア・アフリカ語学院インド語学科卒業。同学院卒業後、インドのワルダール市の国際ヒンディー語学校に私費留学。82年にインド大学卒業資格と国語教師資格試験に合格。また首都デリーのヒンディー中央学院に国費留学、81年にヒンディー語講師資格を取得。帰国後からアジア・アフリカ語学院の講師を務める。



とよた まさと
豊田 雅人

アジア・アフリカ語学院インド語学科卒業。法政大学文学部史学科卒業。立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科博士課程前期課程修了。現在、同博士後期課程に在籍中。



寄宿舍 Dormitory

ゆう ほう かん
有朋館 2008年3月竣工

- 1 有朋館外観
- 2 有朋館入口(IDカード認証システム)
- 3 2人部屋
- 4 1人部屋
- 5 洗濯機(共用)



せい うん こう ぐう
青雲公寓 2009年9月竣工

- 1 青雲公寓外観
- 2 青雲公寓入口
- 3 室内(2人部屋)
- 4 キッチン(共用)
- 5 シャワールーム(共用)



有朋館、青雲公寓以外にも
 寮(法人契約した民間のマンションなど)があります

- 1 レオパレスソレアード外観
- 2 レオパレスMINAMOTO内観



キャンパスマップ Campus Map

三鷹本部 2013年8月竣工



三鷹本部 1階

三鷹市立南部図書館(2013年11月23日開館)

三鷹市立南部図書館とは、2013年11月に当法人三鷹本部社屋1階に開館した市立図書館の分館です。愛称は「みんなみ」。平成27年度現在約47,000冊所蔵。

三鷹本部 2階

公益財団法人アジア・アフリカ文化財団本部

アジア・アフリカ図書館

アジア・アフリカ図書館は語学院の運営母体の(公財)アジア・アフリカ文化財団が運営する専門図書館です。語学院生であれば誰でも利用可能です(要利用登録)。



専門学校アジア・アフリカ語学院

○多目的ホール



○教職員室



○教室



三鷹本部 3階

専門学校アジア・アフリカ語学院施設

○教室・多目的教室



○テラス



○南部図書館入口



○南部図書館内観



